

1. 2016年度国内ダイカスト受注動向

I アルミニウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

II 亜鉛ダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

III マグネシウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

単位（%）

ダイカストの用途	I アルミニウム		II 亜鉛		III マグネシウム	
	上期 16/4~16/9	下期 16/10~17/3	上期 16/4~16/9	下期 16/10~17/3	上期 16/4~16/9	下期 16/10~17/3
1. 一般機械用	-7.0	-1.2	-5.3	-1.6	1.2	-34.8
2. 電気機械用	1.6	5.6	-0.7	9.4	-11.4	-8.6
3. 自動車用	0.5	1.7	-3.1	-9.3	-8.6	9.5
4. 二輪自動車用	-5.5	-20.0	-3.9	-7.6	-17.5	-15.7
5. その他用	5.1	10.4	5.6	4.6	19.7	17.2
6. 全体	0.1	1.4	-1.8	-2.0	-10.8	-5.3

（コメント）

アンケート集計結果ではアルミニウムは、上期は微増・下期はプラスになった。自動車の国内需要は回復が遅れているが、円安の影響で海外への輸出の増加が見込まれる事や、海外から生産や調達国内へ回帰するものも増えており、このような結果となったと推測する。亜鉛・マグネについては減少が続くと予想されている。